

自転車位置の自動補正を確認する

別売のVICSビーコン受信機・自立航法ユニット (CY-TBG100D) が必要です。

車から出力される車速パルスを利用して、より正確な自転車位置を地図画面上に表示させることができます。
(全自動距離補正システム)

本機を正しく動作させるため、取り付けたあと、

- ① 「車速パルス」と「学習レベル」をリセットし、
- ② 現在地画面で、しばらく(30分程度)走行してください。

取付チェック画面



VICSビーコン受信機・自立航法ユニット(CY-TBG100D)を接続したときのみ、表示されます。

車速パルス
数字が変化していますか？
「パルスリセット」を選ぶと、
車速パルスが0にリセットされます。

学習レベル (距離補正の精度)
数字が変化していますか？
(レベル3が最も誤差の少ない状態)
「レベルリセット」を選ぶと、
レベルが1にリセットされます。

走行時のお願い

オープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。
平均時速20 km以上で見通しの良い場所を走行してください。
GPS信号を受信していることを確認してください。(28ページ)

お知らせ

次の場合にもレベルリセットが必要です。
同じ車で違うタイヤに交換した場合 / 同じ車でタイヤをローテーションした場合
市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
車種によっては、スピードをあげると自転車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

自転車位置を変更する

下記のようなときに操作します。
自車がいる地点と地図上の自転車位置が異なるとき
GPS信号を受信できずに自転車位置が正しく表示されないとき

- 1 取付チェック画面から「自転車位置変更」を選ぶ



- 2 ジョイスティックで位置を調整し、「決定」を押す



- 3 ジョイスティックで自転車マークを進行方向に合わせて、「決定」を押す



ジョイスティックで選んで、
押して決定

メニュー画面を表示

